

豊田市職員障がい者活躍推進計画 取組の実施状況（令和7年度）

1 目標に対する達成度

（１）採用に関する目標：法定雇用率の達成（※R7年度法定雇用率：2.8%）
令和7年6月1日現在 障がい者実雇用率 2.62%
（２）定着に関する目標：障がいを理由とした離職を生じさせない
障がいを理由とした離職無し

2 取組内容の実施状況

（１）職員の採用
ア 積極的な職場実習の受入れ 豊田高等特別支援学校4名（令和6年度実績） イ 障がい特性に配慮した募集・採用の実施 ・採用試験申込における電子申請の導入済 ・採用試験申込時に障がいの有無、必要な配慮を聞き取り、障がい特性を考慮した採用選考を実施 ・採用試験における年齢要件を緩和 ・募集要項の市内福祉事業所への配布
（２）業務の選定・創出
ア 適性業務の把握 ・採用時、障がい者本人の障がい特性や能力を把握した人事配置を実施 ・異動時、配属所属の管理監督者等に障がいの状況を申し伝え、障がい特性や能力を踏まえた上で、業務分担を実施 イ 業務の創出 ・電子契約システムによる電子契約書のアップロード作業 ・会計年度任用職員の報酬等明細書（紙）封入作業 ・使用済みフィルム窓あき封筒の分別廃棄処理作業 ・地域子ども会活動費補助金に係る実績報告・交付申請のダウンロード等作業

（３）支援体制の整備
ア 障がい者職業生活相談員の選任 令和７年３月３１日現在 ６名選任 イ 庁内相談窓口の設置 障がいのある職員本人、職場で支援にあたる管理監督者等が相談できる窓口を人事課に設置 ウ 職場適応支援者の養成 労働局・ハローワークが開催する「精神・発達障がい者しごとサポーター養成講座」の周知
（４）職場環境の整備
ア 施設の整備 それぞれの障がい特性に配慮し、必要に応じて多目的トイレの設置や執務室内の通路の確保等、施設の整備を実施済 イ 就労支援機器等の整備 ・車いすを利用する職員用の業務用机を４台購入済 ・全庁的なノートパソコンへの切り替えに伴い、視覚障害のある職員用のモニターを導入済 ウ テレワーク勤務の実施 ・在宅勤務の手段として、新たに「私物パソコン等による職場パソコンへのリモート接続（通称：BYOD（ビーワイオーディー）テレワーク）」を導入済 エ フレックスタイム制度の積極的な活用 フレックスタイム制度の周知を進め、それぞれの障がい特性に配慮し、積極的な活用を推進
（５）計画の見直し・修正
計画期間満了に伴い計画内容の更新を実施